

社 会 資 本 総 合 整 備 計 画

吉 田 ・ 広 丘 地 区 都 市 再 生 整 備 計 画

平 成 31 年 1 月 17 日

長 野 県 塩 尻 市

(参考様式2) 社会資本総合整備計画

平成31年1月17日

計画の名称	吉田・広丘地区都市再生整備計画										重点配分対象の該当						
計画の期間	平成29年度～平成31年度(3年間)					交付対象	長野県塩尻市										
計画の目標	歴史と文化を育み、ふれあいや交流がひろがるまちづくり 1. 歴史と文化が息づき、訪れたいまち 2. 多様な世代・背景を生かしながら住み続けたいまち																
計画の成果目標(定量的指標)	・街なか回遊者を、2,917人(H27年度)から3,010人(H31年度)に増加させる。 ・吉田地区・広丘地区に居住する人口比率を、26.2%(H28年度)から26.8%(H32年度)に増加させる。																
定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値(29当初) 中間目標値(H30末) 最終目標値(H31末) 備考 広丘駅周辺3地点における平日12時間の歩行者等交通量を測定する。 2,917人 2,980人 3,010人 住民基本台帳における各年4月1日時点の吉田地区及び広丘地区居住人口が全市人口に占める割合を算出する。 26.20% 26.50% 26.80%																
全体事業費	合計(A+B+C+D)	1,294.7百万円	A	1,294.7百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.0%					
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
									H29	H30	H31						
A-1	都市再生	一般	塩尻市	直接	塩尻市	吉田・広丘地区都市再生整備事業	情報板、地域交流センター、提案事業 149ha	塩尻市						1,294.7			
合計												1,294.7					
B 関連社会資本整備事業(該当なし)																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
									H29	H30	H31						
合計																	
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考		
									H29	H30	H31						
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考		
									H29	H30	H31						
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					

交付金の執行状況

(単位:百万円)

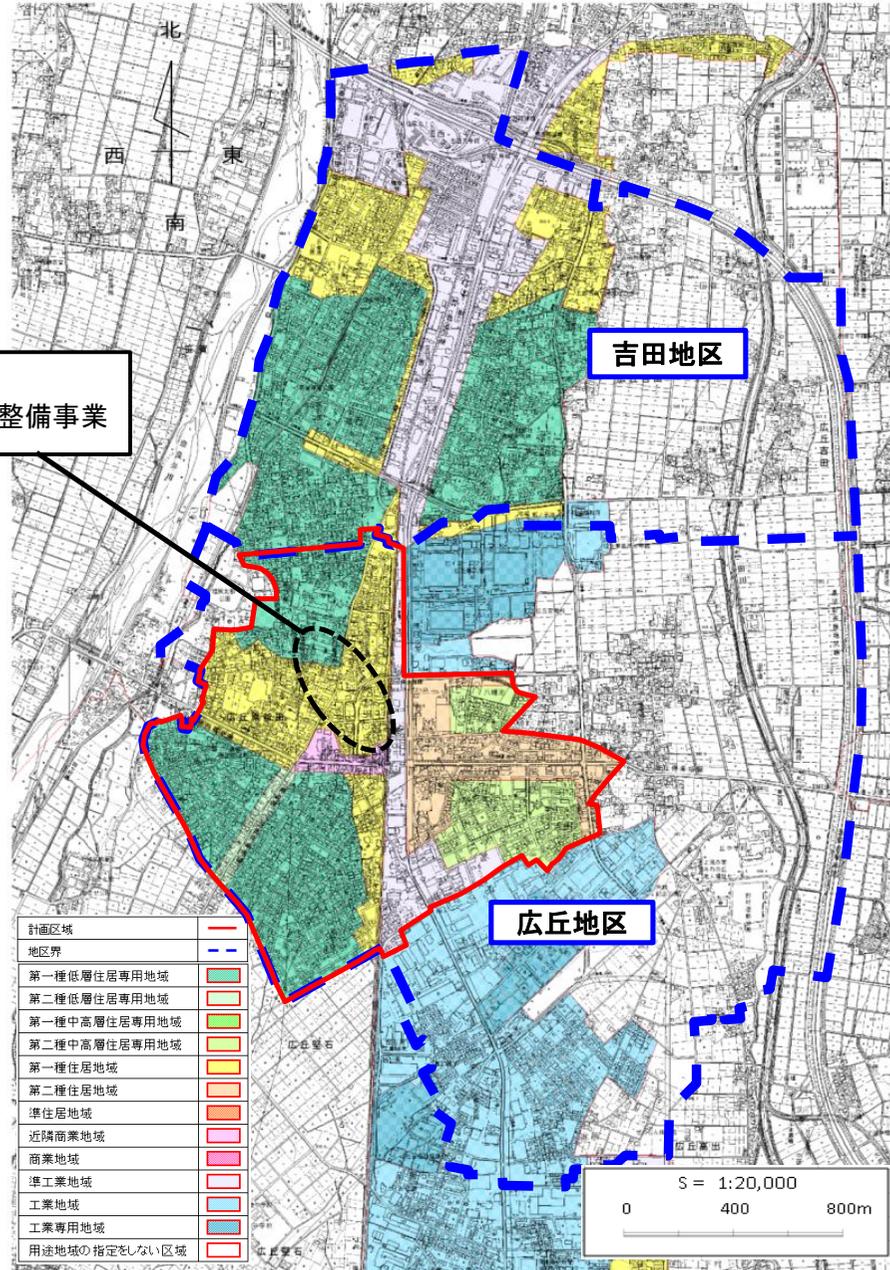
	H29	H30	H31		
配分額 (a)	135.2	251.7			
計画別流用 増△減額 (b)	45.0	0.0			
交付額 (c=a+b)	180.2	251.7			
前年度からの繰越額 (d)	0.0	0.0			
支払済額 (e)	180.2	251.7			
翌年度繰越額 (f)	0.0	0.0			
うち未契約繰越額 (g)	0.0	0.0			
不用額 (h = c+d-e-f)	△ 0.0	0.0	0		
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	△ 0.0	0.0	#DIV/0!		
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

※ 平成29年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式3) 参考図面

計画の名称	A-1 吉田・広丘地区都市再生整備計画	交付対象	長野県塩尻市
計画の期間	平成29年度 ~ 平成31年度 (3年間)		

A-1
吉田・広丘地区都市再生整備事業



社会資本総合整備計画の添付書類等

交付対象事業別概要

よしだ ひろおか 吉田・広丘地区都市再生整備計画（長野県しおじり塩尻市）

(参考)年次計画

(事業費:百万円)

基幹事業								
事業名	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
吉田・広丘地区都市再生整備事業	情報板、地域交流センター、提案事業 149ha	塩尻市	1294.7	431.1	640.2	223.4		
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
計			1294.7	431.1	640.2	223.4	0.0	0.0
関連社会資本整備事業								
事業名	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
効果促進事業								
事業名	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計			1,294.7	431.1	640.2	223.4	0.0	0.0
累計進捗率 (%)				33.3%	82.7%	100.0%	100.0%	100.0%

都市再生整備計画(第2回変更)

よしだ ひろおか
吉田・広丘地区

長野県 しおじり
塩尻市

平成31年1月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	長野県	市町村名	しおひ 塩尻市	地区名	よしだ ひろおか 吉田・広丘地区	面積	149 ha					
計画期間	平成	29	年度	～	平成	31	年度					
					交付期間	平成	29	年度	～	平成	31	年度

目標	歴史と文化を育み、ふれあいや交流がひろがるまち
	1. 歴史と文化が息つき、訪れたいなるまち
	2. 多様な世代・背景を生かしながら住み続けたいなるまち

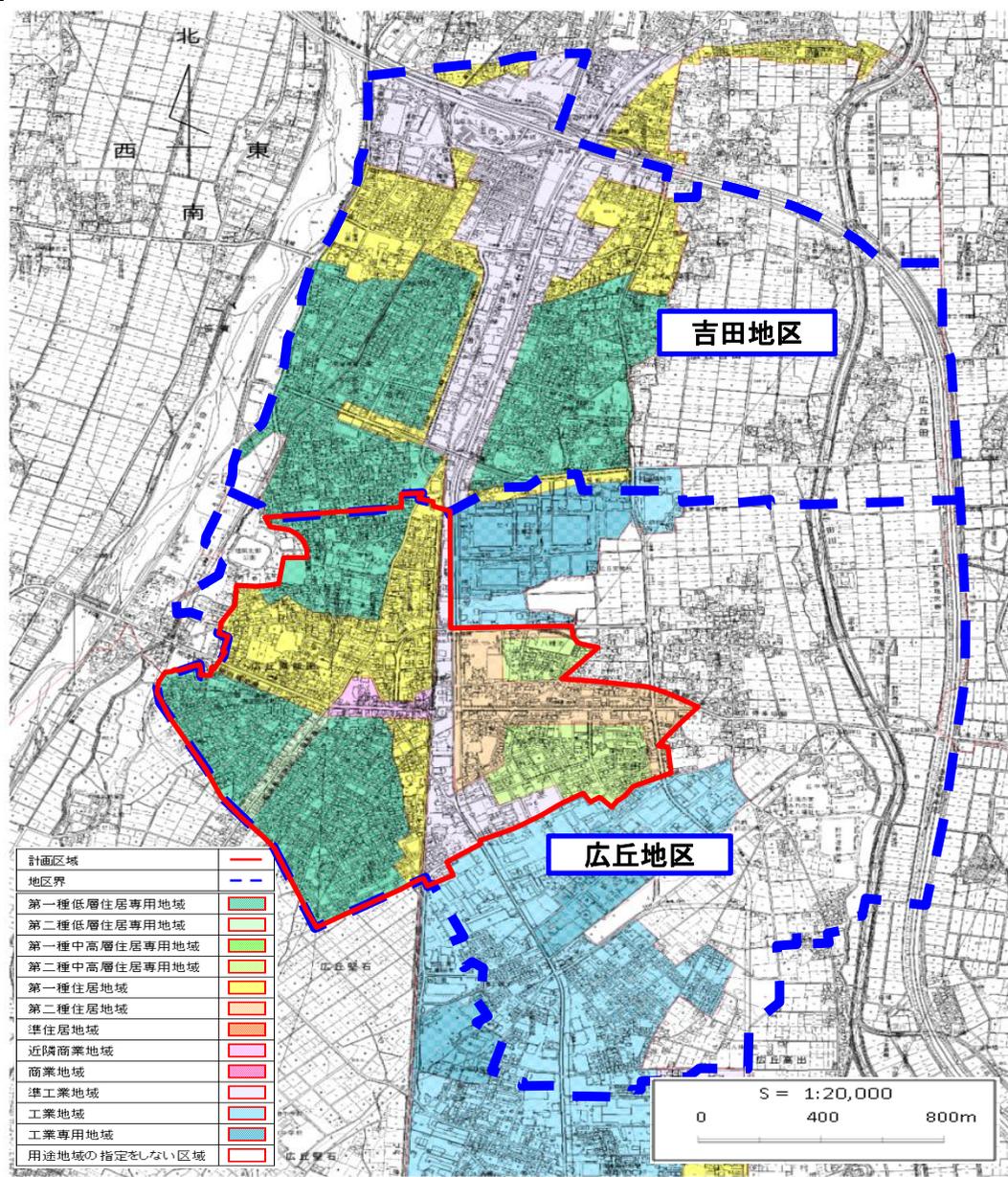
目標設定の根拠	<p>まちづくりの経緯及び現況</p> <p>塩尻市は、長野県の中央部に位置し、東京方面・名古屋方面・長野方面からの交通が結節するとともに、信州まつもと空港が立地する交通の要衝であり、国道(19号、20号、153号)沿線及び鉄道駅(塩尻駅、広丘駅)を中心として市街地が形成されてきた。また、昭和46年に市街化区域及び市街化調整区域、昭和48年には用途区域を指定することで、コンパクトな市街地形成を進めるとともに、自然や農村と都市が調和した田園都市の実現を図ってきた。</p> <p>市の北部に位置する吉田・広丘地区は、民間大規模事業所の立地、工業団地の造成、松本広域圏の中核である松本市との隣接により、市外からの人口流入が多く、年少人口や生産年齢人口の割合が高い区域である。同時に、近代短歌の歌人を多く輩出した地「短歌の里」として、歴史・文化を資源とした市内外における新たな交流を目指し、市民協働によるまちづくりが進められてきている。中でも広丘駅周辺は、塩尻市都市計画マスタープラン(平成20年～平成40年)において北部拠点として位置づけられ、平成23年度には広丘地区地域づくり振興会が中心となり「まちづくり勉強会」が発足、次いで平成24年度にはまちづくりの担い手を育む「まちづくりワーキンググループ」が立ち上げられた。その結果として、平成24年度から平成28年度を計画期間とする都市再生整備計画(塩尻地区)において、平成25年度に広丘駅周辺市街地総合再生計画の策定を住民協働により進めるとともに、拠点機能の強化を目指して、駅周辺にパークアンドライド施設等を整備してきたところである。</p> <p>加えて、今後も継続する人口減少・少子高齢化に対応した持続可能な都市空間とするため、区域内に点在し、老朽化した公民館や子育て支援センター、図書館、支所等の公共施設を、統合一体化した複合型拠点施設として再整備するよう要望書が地区から提出され、その整備に当たっては地域産木材を活用する等、森林資源を生かした市街地環境の整備を先導する方針を、地域再生計画「森林資源の循環活用による持続可能な田園都市づくり計画」(平成27年1月認定)において掲げてきたところである。</p>
課題	<ul style="list-style-type: none"> 若い世代を中心とした市外からの移住者が多いため、子育てや市民活動等の多様な世代や背景を反映した暮らしと、従来の地縁を基盤とした暮らしを両立・融合させた地域コミュニティの再構築が求められている。 駅前パークアンドライド施設の整備等により鉄道駅利用者等の来街者が増加しているが、まちに息づく歴史と文化が認知され、魅力を感じ回遊を生むことにより、まちに賑わいに繋がる仕組み作りが求められている。 社会全体の少子高齢化の進展により、吉田・広丘地区においても将来的に人口が減少局面に転じるのが想定されることから、都市機能や居住を適切に誘導することで人口密度の維持が図られることが必要である。
将来ビジョン(中長期)	<p>塩尻市は、第五次総合計画(H27-H35)において「住みよい持続可能な地域の創造」を基本戦略に掲げ、中期的には「新たな交流・集約の推進」を施策として打ち出している。</p> <p>人口が集中している吉田・広丘地区においても、流入する新たな人々や居住する多様な世代が、「短歌の里」など地域に根付く歴史・文化の魅力を共有しながら、集積した都市機能により確かな暮らしが実現できることにより、将来的にも持続可能な都市空間が形成されることを目指す。</p>

目標を定量化する指標								
指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値		
					基準年度		目標年度	
街なか回遊者	人	広丘駅周辺3地点における平日12時間の歩行者等交通量	広丘駅利用者を中心とした来街者が回遊し、まちの賑わいが増すことを目指す。	2,917	27	3,010	31	
吉田地区・広丘地区に居住する人口比率	%	住民基本台帳における4月1日時点の吉田地区及び広丘地区居住人口が全市人口に占める割合	都市機能の集積と、地域コミュニティの再構築により、区域への移住者や定住者の増加を目指す。	26.2	28	26.8	32	

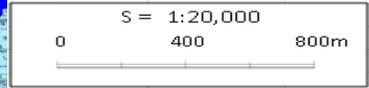
都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【整備方針1】 歴史と文化が息づき、訪れたいくなるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広丘駅利用者が地域に息づく短歌にまつわる歴史・文化を認知し、魅力を感じてまちを回遊することを促すため、駅から塩尻短歌館を結ぶ経路等にサインを整備する。 ・地域の歴史文化資源である短歌に係る資料を収集・情報発信する図書館広丘分館を、公民館、子育て支援センター、支所と合築する。 	<p>基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域生活基盤施設 情報板 <p>提案事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域創造支援事業 図書館(図書館広丘分館)
<p>【整備方針2】 多様な世代・背景を生かしながら住み続けたいくなるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従来から居住する市民だけでなく、市外からの新たな移住者等により随時余暇活動やイベント等が開催されることにより、住民相互の交流を生み出すため、広丘公民館を、子育て支援センター、図書館、支所と合築する。 ・行動に制約がかかりやすい乳幼児等を養育する世代の活動を支援するため、現在区域の周辺部に位置している北部子育て支援センターを、交通便利性の高い広丘駅周辺へ整備するとともに、公民館、図書館、支所と合築する。 ・子育て世代等を中心として確かな暮らしを支援するため、広丘駅周辺への金融機関(八十二銀行82プラザ広丘、JA塩尻市ローンセンター、ショッピングセンターGAZA内保険各社)の集積を生かしたファイナンシャルプラン等の情報・資料を収集・発信する図書館広丘分館を、公民館、子育て支援センター、支所と合築する。 	<p>基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高次都市施設 地域交流センター(広丘公民館) 子育て世代活動支援センター(北部子育て支援センター) <p>提案事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域創造支援事業 図書館(図書館広丘分館) (再掲)
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続する人口減少・少子高齢化に対応した持続可能な都市空間を形成するため、市北部地域については、広丘駅周辺に都市機能の立地を誘導するとともに、平成32年に予定されている都市計画マスタープランの改訂と合わせ、居住を誘導する区域等の検討を行う。 ・自然と農村、都市が調和した田園都市を実現するため、公共施設の整備に当たっては地域産木材や再生可能エネルギー、木製製品の活用により、地域に豊富に存在する森林資源が市民にとって身近なものとなるとともに市街地環境の整備に生かされるといった森林資源の循環を目指す。 	

吉田・広丘地区(長野県塩尻市)	面積	149ha	区域	吉田・広丘
-----------------	----	-------	----	-------



計画区域	—
地区界	- - -
第一種低層住居専用地域	[Green]
第二種低層住居専用地域	[Light Green]
第一種中高層住居専用地域	[Yellow-Green]
第二種中高層住居専用地域	[Yellow]
第一種住居地域	[Light Yellow]
第二種住居地域	[Orange]
継住居地域	[Red-Orange]
近隣商業地域	[Pink]
商業地域	[Light Pink]
準工業地域	[Light Blue]
工業地域	[Blue]
工業専用地域	[Dark Blue]
用途地域の指定をしない区域	[White]

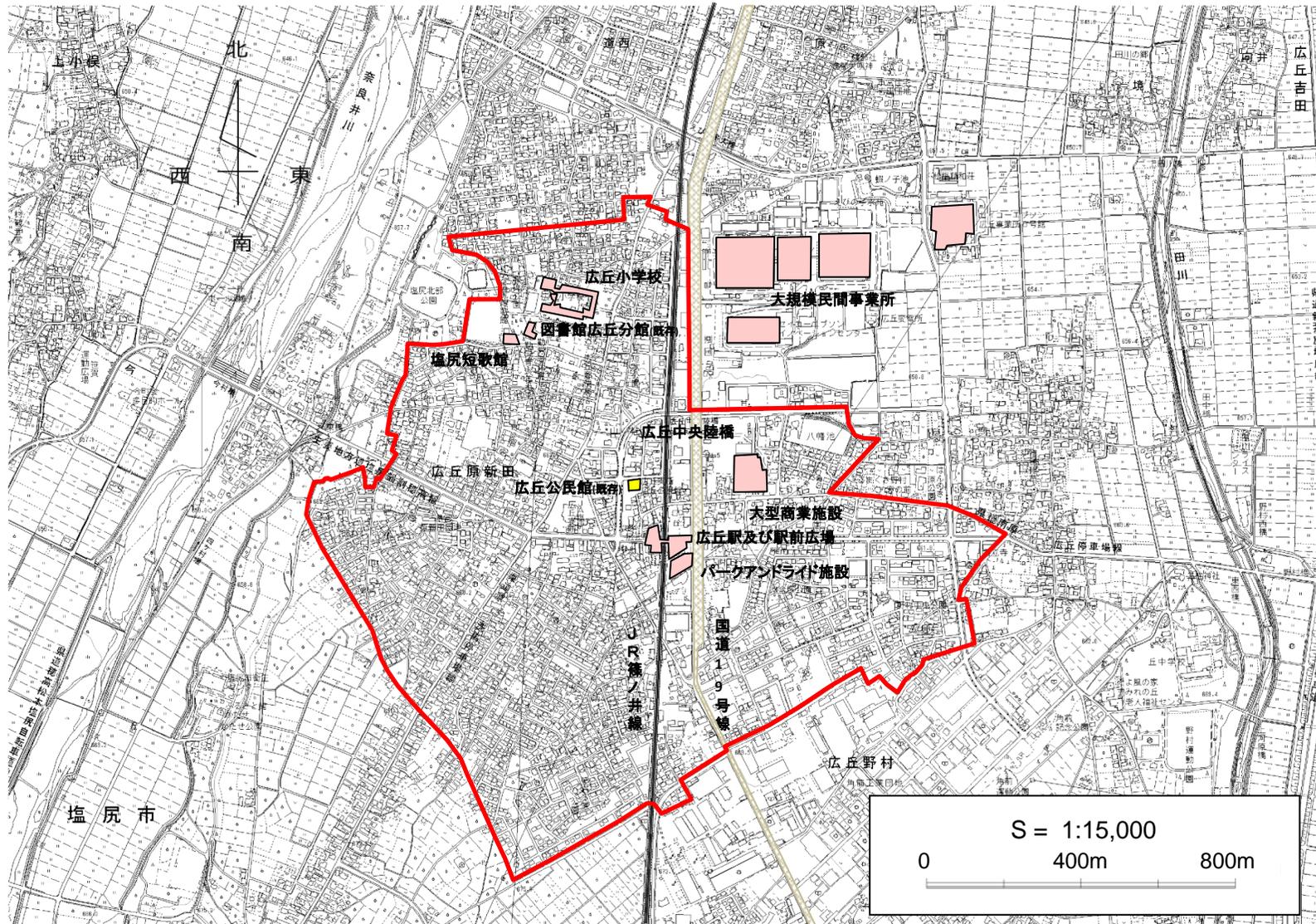


都市再生整備計画の添付書類等

交付対象事業別概要

よしだ ひろおか ながの しおじり
吉田・広丘地区 (長野県塩尻市)

吉田・広丘地区(長野県塩尻市) 現況図



交付限度額算定表(その1)

吉田・広丘地区(長野県塩尻市)

要綱第Ⅲ編イ-10-(1)に掲げる式による交付限度額(X)	501.2 百万円	規則第16条第1項に基づく交付限度額(Y)	36,922.0 百万円	X ≤ Yゆえ、本計画における交付限度額	501.2 百万円
-------------------------------	-----------	-----------------------	--------------	----------------------	-----------

規則第16条第1項に基づく限度額算定

Au	596,000 m ²
-----------	------------------------

公共施設の上限整備水準

区域面積(m ²)	1,490,000
当該区域の特性に応じて国土交通大臣が定める割合	
○ 区域の面積が10ha未満の地区	0.50
○ 最近の国勢調査の結果による人口集中地区内	0.45
○ その他の地域	0.40

Ci	161,613 円/m ²
-----------	--------------------------

単位面積あたりの標準的な用地費

標準地点数	0
公示価格の平均値(円/m ²)	50,733

単位面積あたりの標準的な補償費

当該区域内の戸数密度(戸/m ²)	0.001
標準補償費(円/戸)	44,000,000

Cf	23,000 円/m ²
-----------	-------------------------

控除額	0 百万円
------------	-------

まちづくり交付金とは別に国庫補助事業等により整備する施設

施設名(事業名)	面積(m ²)	国庫補助事業費等(百万円)
合計	0	0

要綱第5に掲げる式による限度額算定

<社会資本整備総合交付金>

交付対象事業費	基幹事業(A)	902.3 百万円
	提案事業(B)	392.4 百万円
	合計	1,294.7 百万円

Ap	217,936 m ²
-----------	------------------------

公共施設の現況整備水準

整備水準が明らかになっている類似市街地等からの推定

推定現況整備水準(小数第2位まで)	
推定公共施設面積(m ²)	0

個別公共施設の積み上げ	
--------------------	--

	面積(m ²)	割合
道路	196,593	0.13
公園	13,872	0.01
広場	4,800	0
緑地	2,671	0
公共施設合計	217,936	0.15

Cnを考慮しない場合の交付限度額(Y1)	34897 百万円
-----------------------------	-----------

ΣCn	4,048,890,200 円
------------	-----------------

下水道

区域面積(m ²)	1,490,000
うち現況の供用済み区域面積(m ²)	
標準整備費(円/m ²)	3,600

地域交流センター等の公益施設(建築物)	4,048,890,200 円
----------------------------	-----------------

上限床面積(m ²)	9,400
標準整備費(円/m ²)	430,733

調整池	0 円
------------	-----

調整池の容積(m ³)	
標準整備費(円/m ³)	140,000

河川	0 円
-----------	-----

河川整備延長(m)	
標準整備費(円/m)	3,700,000

住宅施設	0 円
-------------	-----

建設予定戸数(戸)	超高層	
	一般	
	合計	0

標準整備費(円/戸)

	超高層	一般
北海道特別地区	41,310,000	33,500,000
北海道一般地区	38,190,000	30,990,000
特別地区	49,120,000	35,690,000
大都市地区	37,170,000	30,180,000
多雪寒冷地区	41,510,000	32,370,000
奄美地区	39,520,000	35,640,000
沖縄地区	30,280,000	30,280,000
一般地区	33,700,000	28,640,000

市街地再開発事業による施設建築物	0 円
-------------------------	-----

施設建築物の延べ面積(m ²)	
標準共同施設整備費(円/m ²)	132,000

電線共同溝等	0 円
---------------	-----

電線共同溝等延長(m)	
標準整備費(円/m)	680,000

人工地盤	0 円
-------------	-----

人工地盤の延べ面積(m ²)	
標準整備費(円/m ²)	5,300,000

協議して額を定める大規模構造物等	0 円
-------------------------	-----

大規模構造物等	協議状況	整備費(円)

Cnを考慮した場合の交付限度額(Y2)	36922 百万円
----------------------------	-----------

[1]式	$\alpha 1=4(A+B)/5=$	1,035.7
[2]式	$\alpha 2=10A/9=$	1,002.5
	交付限度額(X)	501.2 百万円

- 要綱第Ⅲ編イ-10-(1) 3) 式の適用[提案事業2割拡充]
- 平成20年度二次補正予算の執行
- 要綱第Ⅲ編イ-10-(1) 4) 式の適用[中活等の45%拡充]
- 要綱第Ⅲ編イ-10-(1) 5) 式・6) 式の適用[リノベ事業の50%拡充]

交付限度額算定表(その2)

吉田・広丘地区 (長野県塩尻市)

要綱第Ⅲ編イ-10-(1)に掲げる式による限度額算定(詳細)

※水色のセルに事業費等必要事項を入力して下さい。(百万円単位)

単位:百万円

○交付対象事業費(必ず入力) (百万円) (百万円)

交付対象事業費	基幹事業合計(A)	902.300	A (事業費)	1)式で求まる額(4/10*(A+B))	517.880	① (国費)
	提案事業合計(B)	392.400	B (事業費)	2)式で求まる額(5/9*A)	501.278	② (国費)
	合計(A+B)	1,294.700	(事業費)	上記①、②の小さい方	501.278	③ (国費)
	提案事業割合(B/(A+B))	0.303		国費率(③÷(A+B))	0.387	④ (国費率)

○拡充の有無

以下の3つの拡充のうち、いずれかの拡充がある場合は、該当する欄に○を記入し、事業費等を入力。

・3)式の適用[提案事業2割拡充]		(選択)	⇒	3)式で求まる額(5/8*A)	0.000	⑤ (国費)
・平成20年度二次補正予算の執行		(選択)		3)式の適用後(適用がある場合は3式反映)	501.278	⑥ (国費)
・4)式の適用[中活等の45%拡充]		(選択)		3)式適用後の国費率(⑥÷(A+B))	0.387	⑦ (国費率)

○拡充がある場合の事業費等

平成20年度二次補正の執行がある場合及び4)式の適用がある場合は、以下に事業費等を入力。

平成20年度二次補正の執行がある場合	防災対象事業(A')		A' (事業費)	③をA'に置き換えた額(A⇒(A-A')+9/8*A')	501.278	⑧ (国費)
	補正予算の執行額		(国費)	⇒ 執行額を足した額	501.278	⑨ (国費)
				補正適用後(上記⑧、⑨の小さい方)	501.278	⑩ (国費)
				補正適用後の国費率(⑩÷(A+B))	0.387	⑪ (国費率)

4)式の適用を受ける場合	計画の認定等の年度末までの執行事業費(F)		F (事業費)	⇒	適用前の国費率(⑩÷(A+B))	0.387	⑫ (国費率)	
	適用対象となる交付対象事業費(A''+B'')	0.000	(事業費)		⇒	適用対象事業費から求まる限度額	0.000	⑬ (国費)
	適用対象となる基幹事業合計(A'')		A'' (事業費)		⇒	適用後の国費率(⑬÷(A''+B''))	#DIV/0!	⑭ (国費率)
	適用対象となる提案事業合計(B'')		B'' (事業費)		⇒	4)式適用後の限度額(⑫×F+⑭×H)	#DIV/0!	⑮ (国費)
	適用対象事業のうち翌年度以降の執行业業費(H)		H (事業費)					

※4)式の適用を受ける場合で、経過措置を適用しない場合(H21以降新規地区)は、Fの欄を記入せず、A''、B''を記入し、A''=A、B''=B、H=A''+B''=A+Bとなる。

↓

拡充も考慮した交付限度額	501.278	⑯ (国費)
--------------	---------	--------

○交付限度額、国費率の算出

交付対象事業費(A+B)	1,294.7	(事業費)	⇒	交付要綱第5に基づく交付限度額(⑯を1万円の位を切り捨て)	501.2	⑰ (国費)
				国費率	0.387	⑱ (国費率)

様式8 年次計画

(事業費:百万円)

事業		事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成 年度	平成 年度
事業	細項目								
道路									
公園									
古都保存・緑地保全等事業									
河川									
下水道									
駐車場有効利用システム									
地域生活基盤施設		短歌の小路サイン整備(情報板)	塩尻市	10.0			10.0		
高質空間形成施設									
高次都市施設		広丘公民館(地域交流センター) 北部子育て支援センター(子育て世代活動支援センター)	塩尻市 塩尻市	561.9 333.4	188.5 111.9	280.0 166.1	93.4 55.4		
中心拠点誘導施設									
連携生活拠点誘導施設									
生活拠点誘導施設									
高齢者交流拠点誘導施設									
既存建造物活用事業									
土地区画整理事業									
市街地再開発事業									
住宅街区整備事業									
バリアフリー環境整備促進事業									
優良建築物等整備事業									
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型								
	沿道等整備型								
	密集住宅市街地整備型								
	耐震改修促進型								
街なみ環境整備事業									
住宅地区改良事業等									
都心共同住宅供給事業									
公営住宅等整備									
都市再生住宅等整備									
防災街区整備事業									
計				905.3	300.4	446.1	158.8	0.0	0.0

事業		事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成 年度	平成 年度
事業	細項目								
地域創造 支援事業	図書館	図書館広丘分館	塩尻市	389.4	130.7	194.1	64.6		
事業活用 調査									
まちづくり活動 推進事業									
計				389.4	130.7	194.1	64.6	0.0	0.0
合計				1294.7	431.1	640.2	223.4	0.0	0.0
累計進捗率 (%)					33.3%	82.7%	100.0%	100.0%	100.0%

(参考)都市機能立地支援関連事業									
事業		事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成 年度				
事業	細項目								
合計				0	0	0	0	0	0
累計進捗率 (%)					#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

地域生活基盤施設

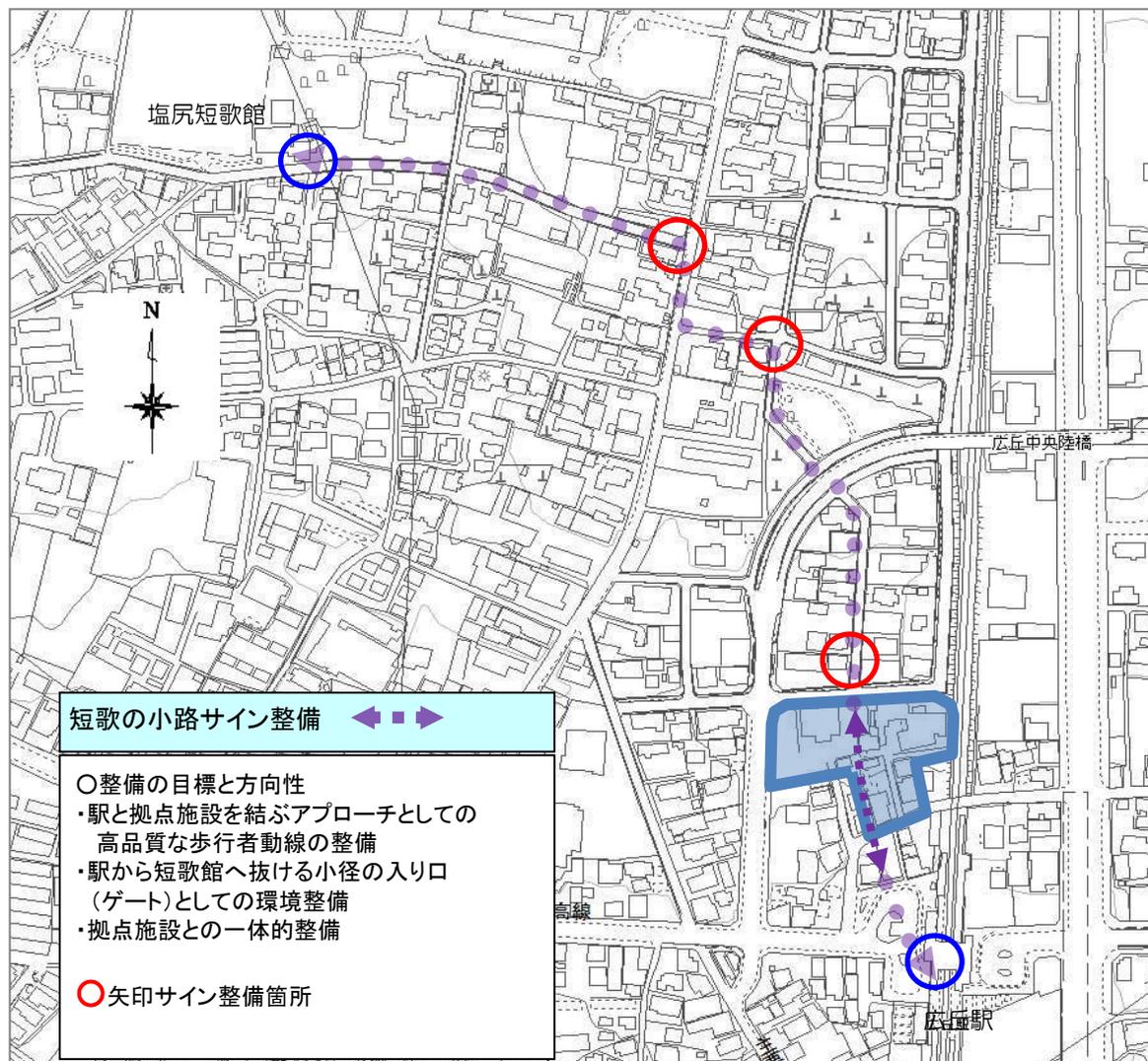
単位:百万円

交付対象施設	施設名 (路線名等)	事業主体	概要 (面積、幅員、 延長、規模等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳				備考
					設計費	用地費	施設整備費	うち購入費	
緑地									
広場									
駐車場									
自転車駐車場									
荷物共同集配施設									
公開空地									
情報板	短歌の小路サイン 整備	塩尻市	地図サイン 2箇所 矢印サイン 3箇所	10.0			10.0	—	
地域防災施設	施設種別:								
人工地盤									
合計	—	—	—	10.0	0.0	0.0	10.0		

施設計画の概要

地域生活基盤施設(短歌の小路サイン整備)

〈位置図〉



〈イメージ図〉



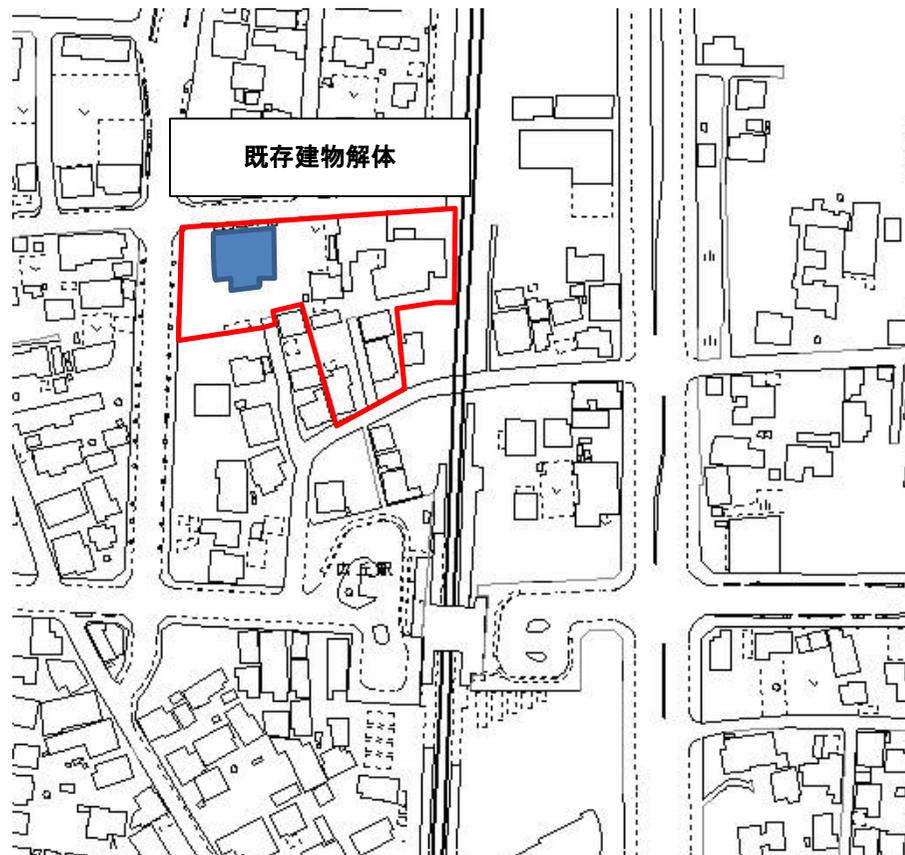
高次都市施設

■地域交流センター、観光交流センター、まちおこしセンター、子育て世代活動支援センター、複合交通センター

(単位:百万円)

施設名	事業主体	概要 (床面積、規模等)	交付期間内事業期間		交付期間内事業費				備考 (施設の内容等)
			開始年度	完了年度	うち設計費	うち用地費	うち整備費	うち購入費	
広丘公民館 (地域交流センター)	塩尻市	木造2階建て 床面積 843.5㎡	29	31	561.9	28.8	160.9	372.2	<ul style="list-style-type: none"> ・広丘公民館(占有415.8㎡) 会議室、調理室等 ・交流スペース(共用部按分427.7㎡)
北部子育て支援センター (子育て世代活動支援センター)	塩尻市	木造2階建て 床面積 500.4㎡	29	31	333.4	17.1	95.4	220.9	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センター(占有246.6㎡) ・交流スペース(共用部按分253.7㎡)

事業予定地 位置



広丘公民館・広丘支所 解体



凡例	配色
広丘支所	
広丘公民館	
北部子育て支援センター	
図書館広丘分館	
交流スペース	
風除室、トイレ、ELV等	
延床面積	2101.51㎡
1階	
用途	面積
 広丘支所	85.29㎡
 多目的会議室	202.05㎡
 子育て支援センター	246.65㎡
 図書館	288.18㎡
 共用部	496.02㎡
計	1,318.19㎡

施設計画の概要

高次都市施設(地域交流センター、子育て世代活動支援センター)

(No.2-2)



凡例	配色
広丘支所	青
広丘公民館	オレンジ
北部子育て支援センター	紫
図書館広丘分館	黄
交流スペース	黄
風除室、トイレ、ELV等	グレー
延床面積	2101.51m ²
2階	
用途	面積
会議室①	79.50m ²
会議室②	43.06m ²
会議室(和室)	48.40m ²
調理室	42.80m ²
共用部	569.56m ²
計	783.32m ²

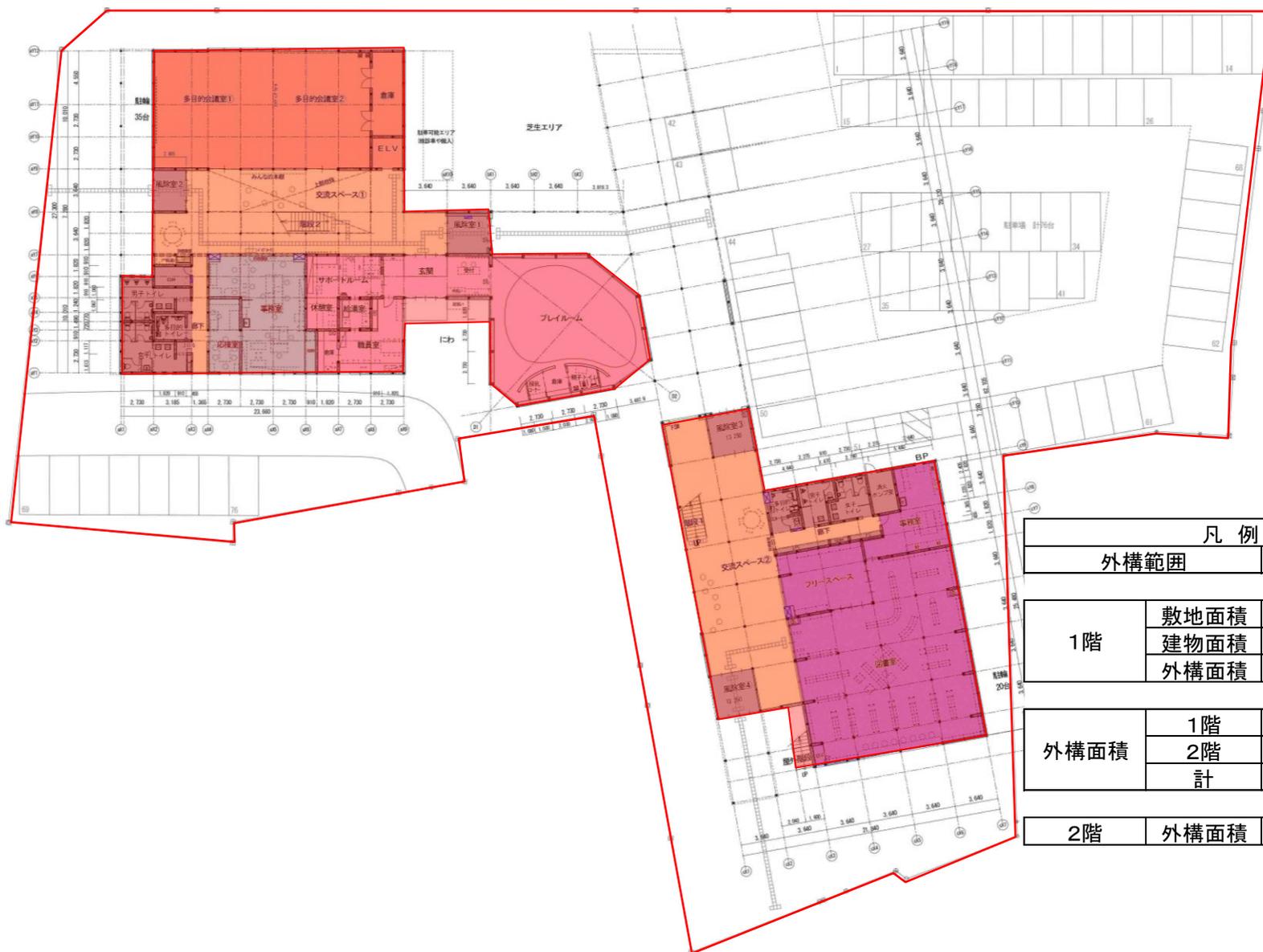


凡例	配色
広丘支所	青
広丘公民館	オレンジ
北部子育て支援センター	ピンク
図書館広丘分館	紫
交流スペース	黄
風除室、トイレ、ELV等	グレー
延床面積	2101.51㎡

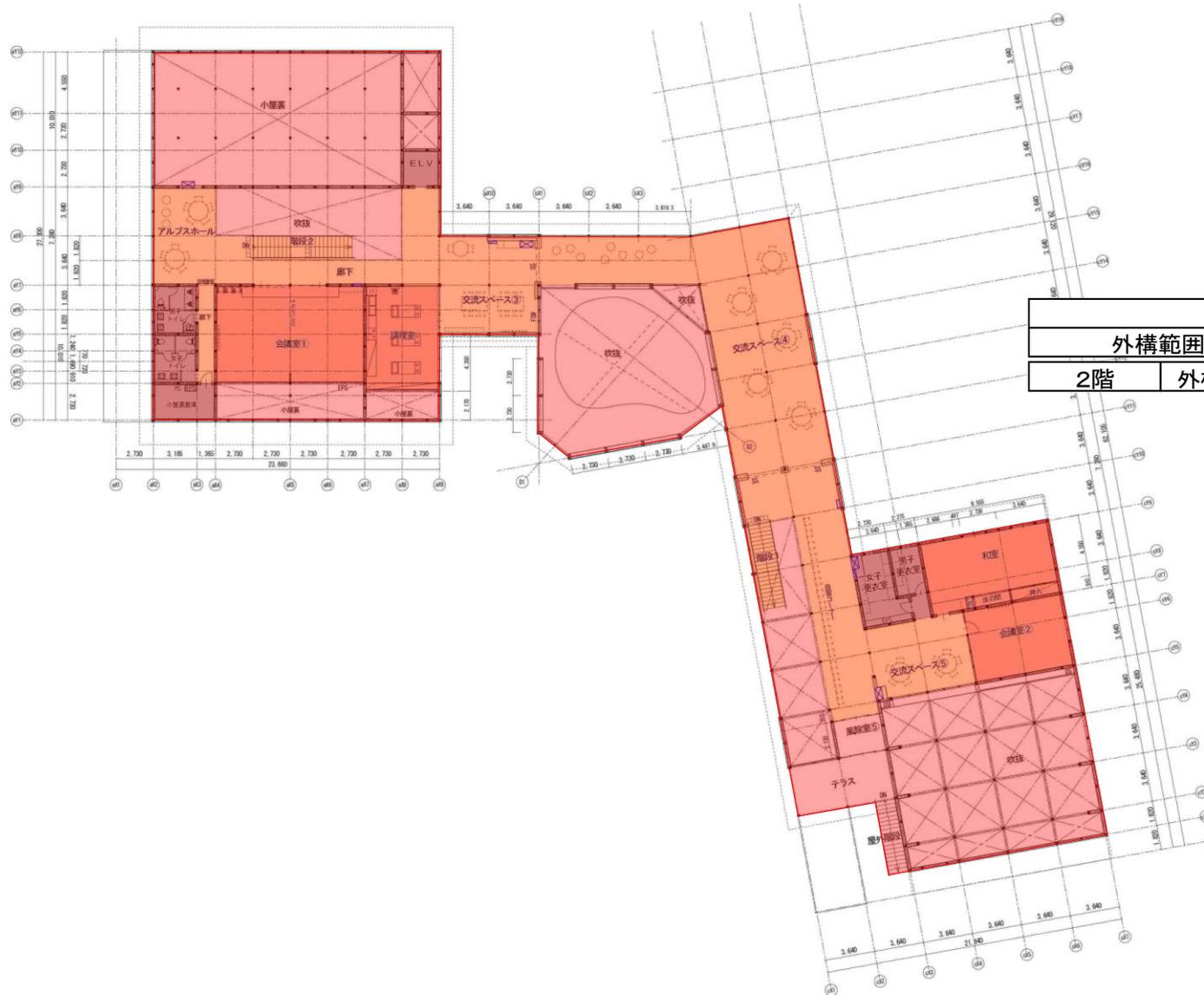
1階	
用途	面積
広丘支所	85.29㎡
多目的会議室	202.05㎡
子育て支援センター	246.65㎡
図書館	288.18㎡
共用部	496.02㎡
計	1,318.19㎡



凡例	配色
広丘支所	Light Blue
広丘公民館	Orange
北部子育て支援センター	Light Purple
図書館広丘分館	Yellow
交流スペース	Light Yellow
風除室、トイレ、ELV等	Grey
延床面積	2101.51m ²
2階	
用途	面積
会議室①	79.50m ²
会議室②	43.06m ²
会議室(和室)	48.40m ²
調理室	42.80m ²
共用部	569.56m ²
計	783.32m ²



凡 例		
外構範囲		赤着色部分以外
1階	敷地面積	5,103.10㎡
	建物面積	△1,318.20㎡
	外構面積	3,784.90㎡
外構面積	1階	3,784.90㎡
	2階	0.00㎡
	計	3,784.90㎡
2階	外構面積	0.00㎡



凡 例		
外構範囲		赤着色部分以外
2階	外構面積	0.00㎡